



# 貴船小だより

令和4年10月5日  
北九州市立貴船小学校  
文責:校長 辻 健一郎

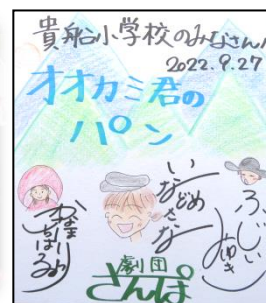
貴ツズ (き) まりを守る子ども (ふ) り返し、よく考える子ども (ね) ばり強くがんばる子ども

最近、朝晩と涼しくなり、秋らしく過ごしやすい季節になってきました。10月は実りの秋ともいわれます。子ども達もたくさんの実りがあるよう、勉強・スポーツ等頑張っで欲しいと思います。教職員も、子ども達の健やかな成長のために、引き続き頑張っでいきます。

さて、2学期は学校行事が多くあります。修学旅行や体育発表会、学校開放週間など、子ども達も楽しみにしています。本市においては、新型コロナウイルス感染症の罹患者も減少傾向にあります。また、まだ油断はできません。引き続きインフルエンザも含め、手洗い・消毒等の感染症対策をお願いします。

## <観劇会を行いました!>

9月27日(火)に、劇団さんぽの方をお招きし、全校で観劇会が行われました。演目は、「オオカミ君のパン」です。内容は、主人公のオオカミ君がオオカミなのに肉が食べられないということで仲間からのけ者にされてしまいます。そんなオオカミ君にお母さんは大好きなパンの作り方を教えます。おいしく焼けるようになったオオカミ君は森で出会った野ネズミ君と一緒にパン屋を始めます。しかし、オオカミ君の姿を見るとみんな逃げていきます。演目の後半は、劇団さんぽの方々のメッセージとして、「昔話に出てくるオオカミは、強く、ずる賢く、意地悪…。それは、人間の勝手な思いこみです。オオカミだって色々なのがいて良い。豊かな個性が、優しさや強さ、生きる力を生み出します。」というものでした。オオカミ君は、「オオカミらしさ」ではなく、自分が本当にしたいことをしながら生きていく。自分の個性を大切にしている姿がとても素敵な作品でした。日頃の学校教育の道徳にもつながる劇でした。劇の終わりには、各学年舞台の様子を見せていただいたり、小道具に触れさせていただいたりしました。楽しく学んだ観劇会でした。



## <フッ化物洗口が始まりました>

10月7日(金)より希望者に向けてフッ化物洗口が始まりました。北九州市の虫歯のない児童生徒の割合は、政令市の中で最も低いといった状況が続いており、北九州市教育委員会では、虫歯予防に効果が高いとされる「フッ化物洗口」を実施し、子どもの歯を守る取組を行うこととなりました。そこで、本校においても、希望者に向けてフッ化物洗口を行うこととし、毎週金曜日の朝に10分間程度で実施することになりました。希望はいつでも受け付けていますので、まだ申し込みをされていない方で、希望があれば担任までお知らせください。



※10月30日(日)は体育発表会です。短い時間での開催となりますが、日頃の子どもの頑張りをご確認ください。代休は11月4日(金)です。